

## 気象警報・注意報の発令時の対応

### 1 暴風警報について

暴風警報に関しては、以下のように対応する。

	学校所在地 (富士市)	生徒居住地		生徒の対応
		富士市	富士市以外	
6時30分 の時点	発令中	発令中	発令中	自宅待機（午前休校）
	発令中	発令中	なし	
	なし	なし	発令中	富士市生徒：登校（授業あり） 富士市以外の生徒：自宅待機（出席停止）
10時30分 の時点	発令中	発令中	発令中	午後も休校（一日休校）
	発令中	発令中	解除	
	解除	解除	発令中	富士市の生徒：登校（午後から授業あり） 富士市以外の生徒：自宅待機（出席停止）
	解除	解除	解除	全生徒：登校（午後から授業あり）
備考	(1) 気象情報を確認する際は、市町村単位（富士市、富士宮市など）で警報発令の有無を確認すること。 (2) 登校する場合は、各自で天候や交通状況の安全を確認すること。 (3) 在校時に暴風警報が発表された場合は、学校の指示に従うこと。 (4) 各クラスの連絡網や携帯メールで情報を伝達する場合がある。			

### 2 その他の警報・注意報について

その他の警報や注意報が学校所在地又は生徒居住地において出ている場合は、気象情報・交通情報等の安全を確認し登校する。安全が確認できずに自宅待機する場合は学校へ連絡すること。

### 3 特別警報について

気象庁から「特別警報」が発令された場合は、以下のように対応する。

在校時：学校の指示に従うこと。

在宅時：直ちに身の安全を確保し、自宅や避難所等で待機する。

## 地震についての対応

### 1 【南海トラフ地震】臨時情報発表時の対応について

南海トラフ臨時情報発表時は、その後の情報に注視し授業を継続する。

調査中 情報収集を継続し、原則通常授業

巨大地震警戒 情報収集を継続し、原則通常授業

巨大地震注意 情報収集を継続し、原則通常授業

調査終了 情報収集を継続し、原則通常授業

### 2 地震発生時の対応について

地震発生時は、以下のように対応する。

富士市で「震度5弱」以上の地震が発生した場合、直ちに教育活動を中止する。

富士市で「震度4」以下の地震が発生した場合、安全が確認され次第、原則授業を継続する。